






## 注文装備の使い方

クルーズ・コンピューター(走行情報表示装置).....	88
電動サン・ルーフ.....	95
ヒーター付きシート.....	97
オート・ドライブ(自動定速走行装置).....	98

## クルーズ・コンピューター(走行情報表示装置)

## ■ 知ることのできる情報とディスプレイ表示

クルーズ・コンピューターが提供する情報とそのディスプレイ表示は次表のとおりです。

知ることのできる情報		ディスプレイの表示	
1	残り燃料で走行できる距離(航続距離)を知ることができます。		残り燃料で走れる距離 「航続距離」点灯
2	スタート時点で、セットすれば以後の走行距離と、消費した燃料の量を知ることができます。		消費した燃料 走った距離 「消費燃料」点灯
3	スタート時点で、目的地までの距離をセットすれば、目的地までの残り距離と到着推定時刻を知ることができます。		到着推定時刻 目的地までの残り距離 「到着時刻」点灯
4	時計として働きます。		時刻
5	覚えておきたい時間(時刻アラーム)を記憶させ、通報させることができます。		セットした時間 10秒間ブザーが鳴る 「時刻アラーム」点灯

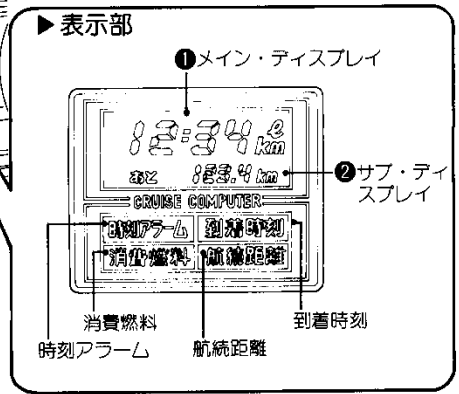
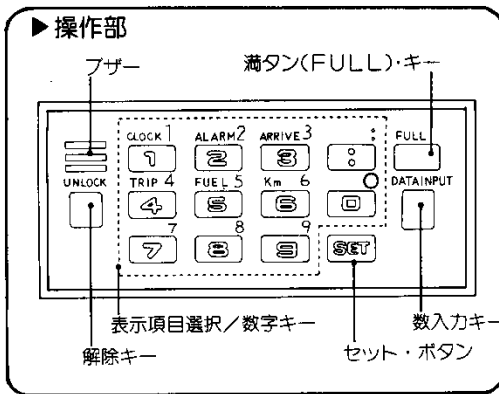


注文装備の使い方



クルーズ・コンピューター(走行情報表示装置)

■操作部と表示部

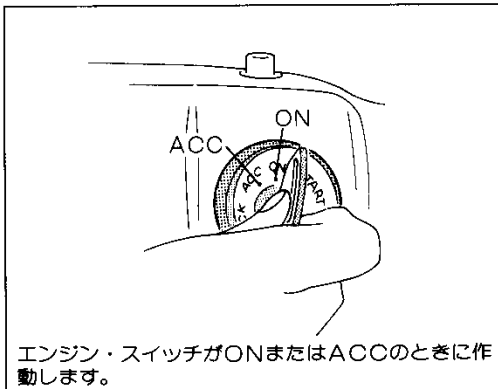


1. 表示項目選択キーは数字キーとしても利用します。
2. キーを操作するときは、ピッという音が聞こえるまで確実に押します。  
ライト・スイッチがONのときカバーを開けると照明されます。

- ①メイン・ディスプレイ……操作部の表示項目選択キーを押すと、その項目の情報を表示します。
- ②サブ・ディスプレイ……通常は区間距離計として作動し、操作部のARRIVEを押すと、目的地までの残り距離を表示します。



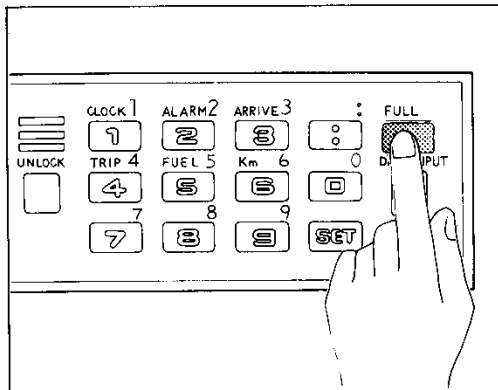
コンピューターを使用しないときは、誤操作を防ぐためカバーを閉じてください。



■クルーズ・コンピューターを作動させるには



1. エンジンを止めて長い時間ACCのままにしておくとコンピューターが作動し続け、バッテリーあがりの原因になります。
2. バッテリーを一度はずすと、コンピューターに記憶されている情報は消滅します。




1. 燃料を満タンに補給したときは、必ず満タン(FULL)・キーを3秒以上押してください。

注文装備の使い方

## クルーズ・コンピューター(走行情報表示装置)

## 残り燃料で走れる距離(航続距離)を知りたいときは

	操作キー	表示
1. km $\text{\textcircled{6}}$ キーを押します。	km6 	 航続距離



ちよっぴー

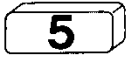

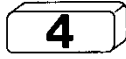

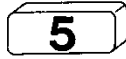

1. 新車を受け取った際に、航続距離として表示される数字は、正しい数値を示していないことがあります。燃料を満タンにし、満タン(FULL)・キーを押してからご使用ください。これにより、コンピューターが燃料残量、燃費率などからあと何km走行できるかを計算します。

2. 表示される航続距離は、運転方法、道路状況などにより増減することがあります。



航続距離がまだ十分走行可能な表示をしていても、燃料計がEに近づくか、燃料残量警告灯が点灯したら注意！ 早めに燃料を補給してください。

## 走行した距離と消費した燃料の量を知りたいときは

	手順	操作キー	表示
1. 走行前のセット 区間距離計を0にします。  ※「到着時刻」表示以外のときは、サブ・ディスプレイに、区間距離計を0にして以後の走行距離が表示され続けます。	1	FUEL 5 	 消費燃料
	2	TRIP 4 	 0.0 km
2. 走行後、消費した燃料を知りたいときにFUEL $\text{\textcircled{5}}$ キーを押します。		FUEL 5 	 セット後の消費燃料の量 セット後の走行距離



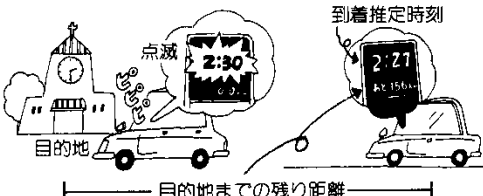
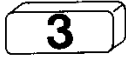

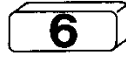

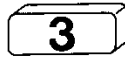
ちよっぴー

1. 消費燃料の数値が表示されるのは、燃料を0.1 l以上消費した時点からです。

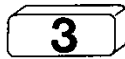





2. 区間距離計を0にもどすと、同時に前回0にもどしてからの消費燃料の記憶も消えます。

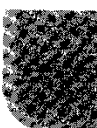
目的地への到着推定時刻および目的地までの残り距離を知りたいときは

(例：目的地までの距離が156kmの場合)

手順	操作キー	表示部の表示	
<p>1. 目的地までの距離をセットします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●到着時刻はセットされた目的地までの距離と平均車速から推定し表示します。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>●残り距離が0になると、「到着推定時刻」が点滅し、ブザーが鳴ります。また、このとき他の項目を表示していても到着推定時刻表示に自動的に切り替わります。なお、到着推定時刻の表示は、平均車速によって順次修正されます。</li> <li>●目的地までの距離は999kmまでセットできます。</li> </ul>	1	ARRIVE 3 	
	2	DATA INPUT 	
	3	CLOCK 1 	
	4	FUEL 5 	
	5	km 6 	
	6	SET 	
2. セットした状態で目的地への到着推定時刻および目的地までの残り距離を知りたいときにARRIVE  キーを押します。	ARRIVE 3 	 到着推定時刻 残り距離	

▶途中で機能を解除するときは




手順	操作キー	表示	
<p>手順1～3で、「目的地への到着推定時刻および目的地までの残り距離」を知るための機能が解除されます。</p>	1	ARRIVE 3 	
	2	DATA INPUT 	
	3	SET 	



注文装備の使い方


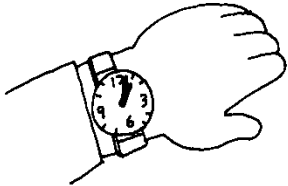



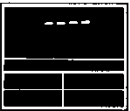
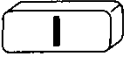

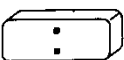
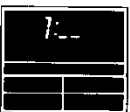
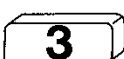



時計として利用するとき

▶時刻を知りたいときは


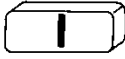





	操作キー	表示部の表示
1. CLOCK  キーを押します。 ● 1:00~12:59までの12時間表示を行います。	CLOCK 1 	

▶時刻を修正するときは

[例: 11時33分を1時3分に修正する場合]

手順	操作キー	表示部の表示
 <p>1. 手順1~2で現在表示されている時間を解除します。</p> <p>2. 手順3~6で正しい時間をセットします。</p>  <p>※時計はSETボタンを押した時点で、コロン(:)が点滅を始め、1時3分00秒から作動します。</p>	1 CLOCK 1 	
	2 DATA INPUT 	
	3 CLOCK 1 	
	4 : 	
	5 ARRIVE 3 	
	6 SET 	

▶時報にあわせるときは

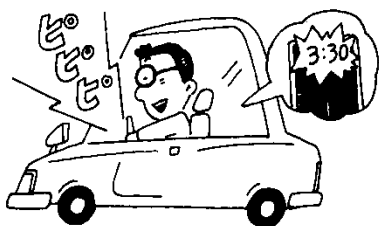
手順	操作キー	表示部の表示
1. CLOCK  キーを押します。	CLOCK 1 	   
2. SETボタンを押します。 ● 30~59分は切り上げて表示されます。 ● 0~29分は切り下げて表示されます。	SET 	   

**時刻アラームを利用するときは**

[例：3時30分をセットする場合]

1. 手順1～7で覚えておきたい時間をセットします。

- その後ALARM 2キーを押せば準備完了です。
- セットした時刻になると、他の項目を表示していても、時刻アラーム表示に自動的に切り替わり、約10秒間ブザーが鳴ります。



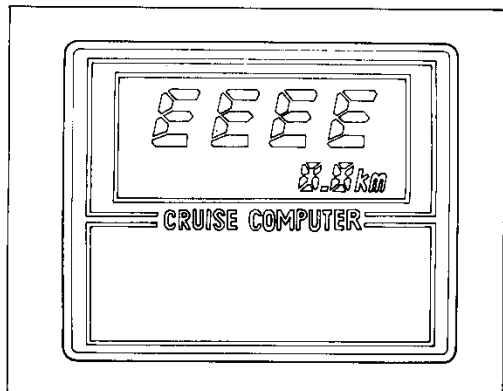
時刻アラームは、1:00～12:59の範囲でセットすることができます。以降、時刻アラームを解除するかセットしなおさない限り、12時間ごとにアラームを続けます。時刻アラームを解除したいときは次項の手順にしたがってください。

手順	操作キー	表示部の表示
1	ALARM 2 	
2	DATA INPUT 	
3	ARRIVE 3 	
4		
5	ARRIVE 3 	
6		
7	SET 	
8	ALARM 2 	

**▶時刻アラームを解除するときは**

手順1～3で現在記憶されている「時刻アラーム」の機能が解除されます。

手順	操作キー	表示部の表示
1	ALARM 2 	
2	DATA INPUT 	
3	SET 	



### エラー表示について

次のような場合に表示部が左図のようになります。

1. 操作手順を間違えたとき
2. 必要な情報を入力しなかったとき
3. 区間距離計が99.9kmをこえたとき
4. 消費燃料の積算値が99ℓをこえたとき

### ▶エラー表示のなおし方

- 1、2の場合は、もう一度表示項目選択キーを押して最初からデータをいれなおしてください。
- 3、4の場合は、区間距離計を0にしてください。

### 解除キーについて

走行中に数字インプット(コンピューターに数字を記憶させる)は行えませんが、解除キーを押している間はすべての操作が可能となります。



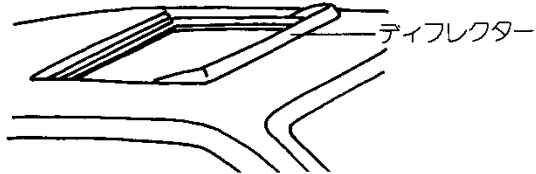
ちょっと一言

走行中の数字インプットは危険防止のため、必ず助手席の人が行うようにしてください。

電動サン・ルーフ

▶開け方

- 1.メイン・スイッチのOPEN側を押すと開き始めます。
- 2.メイン・スイッチから手を離すと停止します。
- 3.サン・ルーフを開けると、室内への風の巻き込みを防ぐディフレクター(整流板)が自動的に上ります。

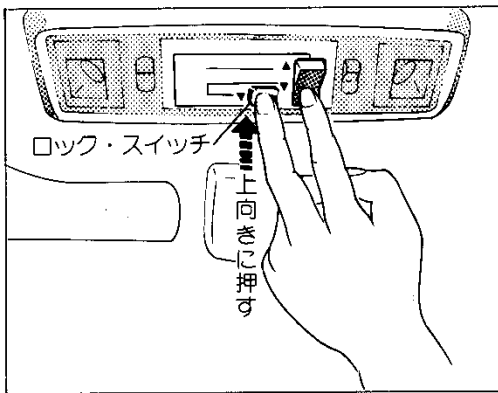
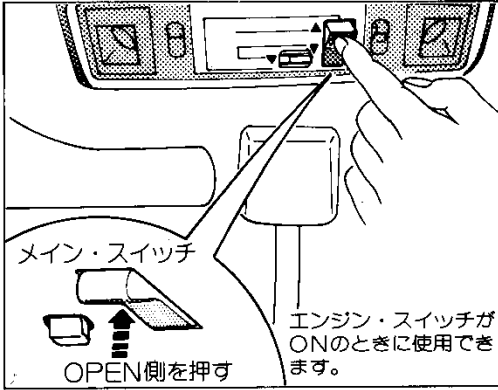


▶閉じ方

- 1.ロック・スイッチを押したまま、メイン・スイッチのCLOSE側を押します。
- 2.メイン・スイッチから手を離すと停止します。



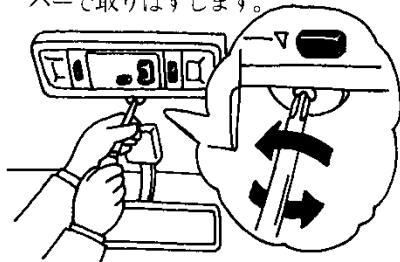
閉じるとき、手や首をはさまないようにご注意ください。  
ちよつと一言



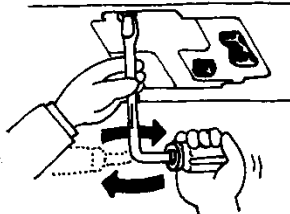
▶スイッチを押しても作動しないとき

工具袋から⊕ドライバーとL字形のサン・ルーフ用⊖ドライバーを準備して、次の手順で作業してください。

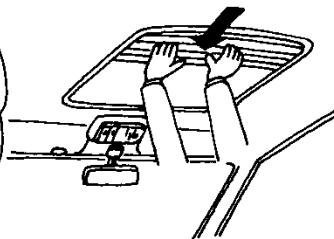
- 1.スイッチのカバーを⊕ドライバーで取りはずします。



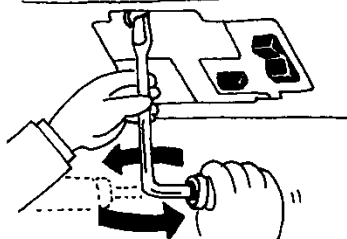
- 2.駆動軸下部のネジをサン・ルーフ用⊖ドライバーで取りはずします。



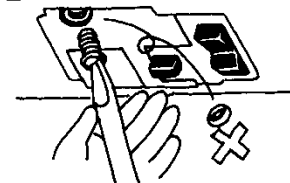
- 3.手でサン・ルーフをディフレクターの近くまで動かします。



- 4.サン・ルーフ用⊖ドライバーで駆動軸を回し、完全に閉じます。



1.ネジを取りはずすときに、ワッシャーおよびシムを紛失しないようにご注意ください。ネジがゆるんできたら指を使って取りはずすようにしましょう。



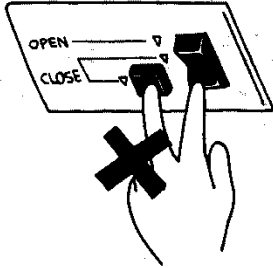
2.一応の処置が終わったら、お早めにトヨタ販売店へおこしください。

## 電動サン・ルーフ

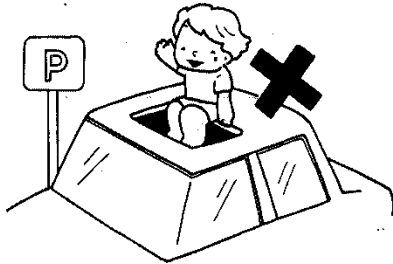


注意！

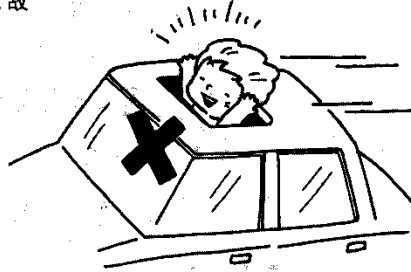
1. サン・ルーフが全開、全閉したら、すぐにスイッチから手を離してください。押し続けると故障の原因になります。



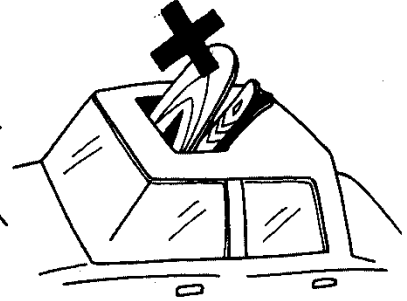
2. 開口部に腰かけないでください。



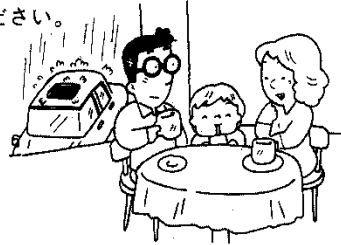
3. 走行中は危険ですから、頭や手を出さないでください。

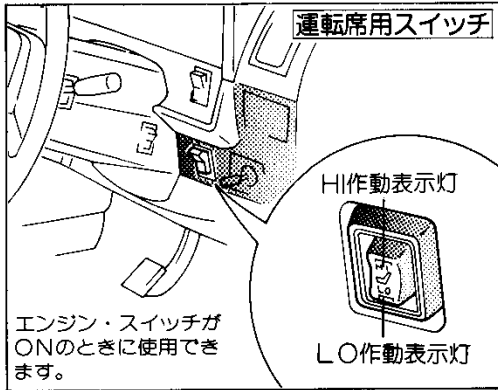


5. 開口部から荷物がはみ出さないようにしてください。



4. 車から離れるときや洗車時には、完全に閉じていることを確認してください。





## ヒーター付きシート

スイッチで運転席および助手席を暖めることができます。

### ■運転席用スイッチ

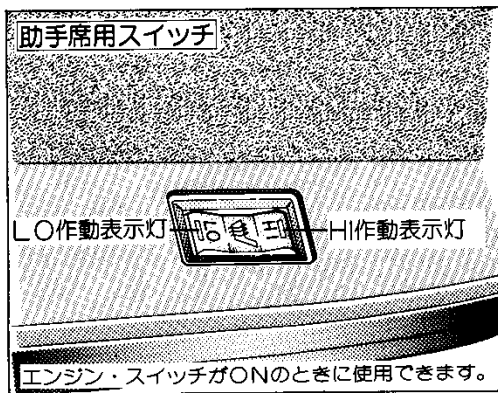
- LO側を押すと弱い暖房
- HI側を押すと強い暖房



### ■助手席用スイッチ

- LO側を押すと弱い暖房
- HI側を押すと強い暖房

HI LO OFF



### ▶使用方法

1. 切り替えスイッチをLOまたはHIにすると、ヒーターが作動し、シートを暖めることができます。
2. ヒーターが作動しているときは、切り替えスイッチの作動表示灯が点灯します。
3. ヒーター使用中、温度が高くなると自動的にOFFになり、温度が下がると自動的にONになります。



1. ご使用にならないときは、切り替えスイッチをOFFにしてください。
2. 切り替えスイッチのHI側は消費電力が大きいので、シートが適温に暖められた場合は、LOまたはOFFにしてください。特に、アイドリング状態での連続使用は、バッテリーあがりの原因になります。

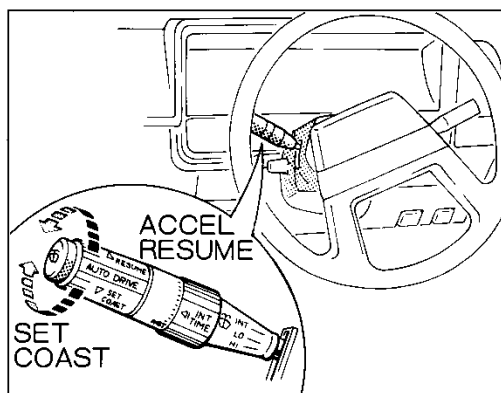
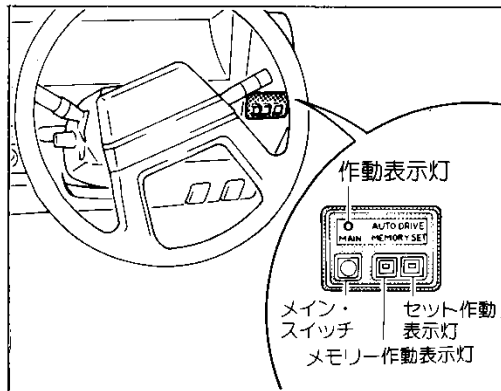


注意!

1. 下記のような方が使用される場合は、ヒーター使用中、熱すぎたり低温やけど(紅斑、水ぶくれ)を起こすことがありますので注意してご使用ください。
  - 乳幼児、お子さま、お年寄り、病人、身体の不自由な方
  - 皮膚の弱い方
  - 疲労の激しい方
  - 深酒やねむけをさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を使用された方
2. 乳幼児が一人きりのときは使用しないでください。

3. 凹凸のある重量物をシート上に置いたり、針や釘などの鋭利な物を突きさしたりしないでください。
4. 過熱防止のため、毛布や座ぶとんなど保温性のよい物をかけた状態で使用しないでください。
5. シートを手入れするとき、シンナー、ベンジン、アルコール、ガソリンなどの有機溶剤を使用しないでください。ヒーターおよびシート表面を損傷するおそれがあります。

## オート・ドライブ(自動定速走行装置)



## オート・ドライブ(自動定速走行装置)

オート・ドライブは、アクセル・ペダルを踏まなくても40~100 km/hの任意の速度を一定に保つことができる装置です。

## ■メイン・スイッチ

1. メイン・スイッチをONにすると作動表示灯が点灯し、作動待機状態になります。
2. オート・ドライブが作動しているときは、セット作動表示灯およびメモリー作動表示灯が点灯します。

## ■コントロール・スイッチ

## 希望速度にセットするとき

操作手順	
1	メイン・スイッチをONにする
2	希望速度まで加速する
3	コントロール・スイッチをSET側に回す
4	コントロール・スイッチから手を離す

※40~100km/hの範囲内で使用できます。



注意!

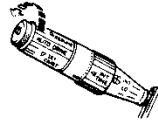
1. オート・ドライブ走行時、急な登坂路になると走行車速は設定車速より低下することがあります。(オートマチック・トランスミッション車の場合、車速が8~12km/h以上低下すると自動的にオーバードライブは解除され、車速が設定車速の約4km/h手前になると再びオーバードライブが作動します。)
2. 急な降坂路になると走行車速は設定車速より超過することがあります。マニュアル(ギヤ式)・トランスミッション車の場合には5速を4速に、オートマチック・トランスミッション車の場合にはオーバードライブ・スイッチをOFFにするなどして、エンジン・ブレーキを併用してください。

オート・ドライブ走行中に増速したいとき

▶増速したいとき

●コントロール・スイッチで

操作手順	
1	ACCEL側に回し続ける
2	希望速度になったらコントロール・スイッチから手を離す



急な坂道では、ACCEL側に回しても増速できないことがあります。増速できないときは、アクセル・ペダルを使って車速を変更してください。

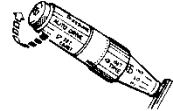


ちょっと一言

オートマチック・トランスミッション車の場合は、1の操作をしたときに自動的にオーバードライブが解除され、増速が終了すれば再びオーバードライブ走行となります。

●アクセル・ペダルで

操作手順	
1	アクセル・ペダルを踏み込み、希望車速まで加速する
2	コントロール・スイッチをSET側に回す



※100km/h以上では作動しません。

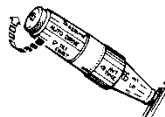
▶一時的に増速したいとき

- 1.アクセル・ペダルを踏み込みます。
- 2.アクセル・ペダルを離せば、設定速度まで自動的にもどり、その後定速走行を維持します。

オート・ドライブ走行中に減速したいとき

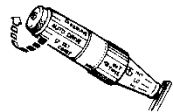
●コントロール・スイッチで

操作手順	
1	COAST側に回し続ける
2	希望速度になったらコントロール・スイッチから手を離す



●ブレーキ・ペダルで

操作手順	
1	ブレーキ・ペダルを踏み、希望車速まで減速する
2	コントロール・スイッチをSET側に回す



※40km/h以下ではセットできません。

## オート・ドライブ(自動定速走行装置)

## メモリー作動表示灯が点灯しているとき

コンピューターがオート・ドライブ走行車速を記憶していることを示します。

## オート・ドライブ状態を解除するとき

メイン・スイッチをOFFにすればオート・ドライブの余作動を停止、解除できます。また次の場合は自動的に解除されます。

- ①ブレーキ・ペダルを踏んだとき
- ②チェンジ・レバーを(N)にしたとき  
〈オートマチック・トランスミッション車〉
- ③クラッチ・ペダルを踏んだとき  
〈マニュアル(ギア式)・トランスミッション車〉
- ④車速が40km/h以下になったとき
- ⑤急な登坂路などで、セットしたときの車速より大幅に速度が低下したとき  
〔例〕100km/hでオート・ドライブ走行中車速が75km/h以下になったような場合

## 解除前の設定速度にもどりたいとき

一度オート・ドライブが解除されても、メモリー作動表示灯が点灯中(車速が40km/h以上)であればコントロール・スイッチをRESUME側に回すことにより、解除される前の設定速度まで自動的にもどり、その後定速走行を維持します。

なお、一度車速が40km/h以下になると、コントロール・スイッチを操作しても解除前の設定車速にはもどりません。



注意!

1. オート・ドライブを使用しないときは、安全のためメイン・スイッチをOFFにしておいてください。
2. マニュアル(ギヤ式)・トランスミッション車の場合、オート・ドライブ走行中クラッチ・ペダルを踏まずにチェンジ・レバーを(N)の位置にしないでください。
3. 下記のような道路状況では、安全のためオート・ドライブは使用しないでください。
  - 交通量の多い道路
  - 急カーブ
  - 凍結路
  - 積雪路
  - 急な下り坂